【資料41】

第5章・第6章の検討フロー

前回までの協議会では、目指すべき学校施設に対して、全体整備方針を作りました。さらに、それを各諸室へ展開し、諸室整備方針及び標準仕様として整理しました。今回は、今まで議論をしてきた「教育環境の充実」、「避難所」、「地域開放」等をキーワードに計画のポイントを整理し、「本計画の特徴」としたうえで、そこから諸室整備方針及び標準仕様に展開することとしました。

第5回 ■第５章 １）目指すべき学校施設及び全体整備方針

教育環境の充実

地域開放
避難所

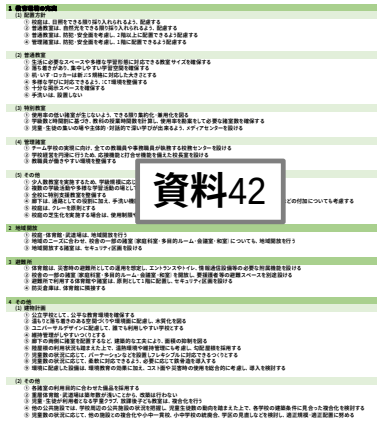
その他

1 子どもたちが毎日を健康で安全・安心に、生活し学ぶことができる学校施設		
	(1) 安全・安心な学校	① 子どもたちの安全性に配慮した学校施設を整備します ② 十分な防犯性を備えた安心な施設環境を確保します
	(2) 健康で快適な学校	① 採光、通風、換気、温度、音等に配慮し、健康で快適な学習環境を整備します ② 温もりのある、落ち着いた空間づくりに配慮します ③ ユニバーサルデザインに配慮し、誰もが使用しやすい環境を整備します
2 子どもたちが生き生きと学び、確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和のとれた「生きる力」を身に付けられる学校施設		
	(3) 学習環境の充実	① 一人一人に応じたきめ細やかな学習指導や複数の学級での学習・交流活動ができるよう、多様な学習形態に対応できる学校施設を整備します ② 子どもたちが主体的・対話的で深い学びができる学習環境を整備します ③ 子どもたちの体力や運動技能の向上に資するよう、運動のしやすさに配慮した学校施設を整備します ④ 特別支援教育を推進し、一人一人の教育的ニーズに対応できる多様な学習環境を整備するとともに、誰もが相互に理解し合うことができる環境を整備します
3 学校と地域が連携、活性化し、地域で子どもたちを育てていくことができる学校施設		
	(4) 子どもたちの成長を支える学校	① 学校と家庭や地域との連携・協働が図れる環境を整備します ② 地域の特色や独自性を活かし、愛着の持てる学校施設を整備します ③ 教職員がそれぞれの力を発揮し互いに連携し合える、働きやすい環境を整備します ④ 学校管理職がリーダーシップを発揮し、学校経営のしやすい環境を整備します
4 地域の方々の生涯学習・文化・スポーツ活動の場や災害時の避難所の役割を通じて、地域コミュニティの拠点となる学校施設		
	(5) 地域コミュニティの拠点となる学校	① 地域住民の生涯学習・文化・スポーツの拠点となるよう、学校施設の有効活用を図ります ② 災害時の避難所運営を踏まえた施設の整備を行います
5 公共施設の一つとして、施設の総量抑制や圧縮、財政バランスの維持に向けた手法の検討などの公共施設マネジメントの取組を推進する学校施設		
	(6) 持続可能な学校整備	① 計画的かつ確実に老朽化対策を実施するため、長期的な財政見通しを考慮し、財政負担の軽減に努めた学校施設を整備します ② 改築を実施した学校の状況を点検・評価し、その内容を活かした学校施設を整備します ③ 施設環境の良好な維持と維持管理コストの低減が図れるよう、改築実施後のメンテナンスに配慮した学校施設を整備します
	(7) 将来の人口動態などに柔軟に対応できる学校	① 将来の人口動態などに応じて、各教室や建物などを他の用途に転用しやすい学校施設を整備します
6 その他		
	(8) 環境に配慮した学校	① 省エネルギー・省資源型の学校施設を整備します

議題2 ■第５章 ２）本計画の特徴

下記の分類で、本計画の特徴をとりまとめ、
計画のポイントを整理しました。

1. 教育環境の充実
   (1) 配置方針
   (2)普通教室
   (3)特別教室
   (4)管理諸室
   (5)その他
2. 地域開放
3. 避難所
4. その他
   (1) 建物計画
   (2)その他



第5～7回 ■第６章 ３） 諸室整備方針及び標準仕様

本計画の特徴を踏まえて、校舎内諸室・体育館・
プール・校庭の整備方針・標準仕様をとりまとめ
ました。